

道路のうつりかわり

野沢町内の商店街を通る道路は、今から100年ほど前に整備された越後街道です。この道路はあとになって国道49号となり、1958年（昭和33年）に野沢町内の国道舗装が始められました。13年後には、国道全線が開通しました。ところが車の量がふえ、野沢の町の中がせまくて不便になったので、町の人たちはバイパスをつくるための運動を長い間つづけました。その努力がみのって、1979年（昭和54年）にバイパスが開通し、たいへん便利になりました。

道路のうつりかわり

会津若松市 会津坂下町 西会津町

- 1884年（明治17年）会津三方道路ができる。
- 1958年（昭和33年）野沢町内の国道舗装が始まる。
- 1969年（昭和44年）国道49号の「車トンネル」が貫通する。
- 1979年（昭和54年）西会津バイパスが開通する。
- 1997年（平成9年）磐越自動車道が全線開通する。



▲磐越自動車道 西会津インターチェンジ



▲国道49号西会津バイパス

1997年（平成9年）に、磐越自動車道の西会津－津川間が開通し、「海～湖～洋」を結ぶ高速道路が、全線開通しました。町内には西会津インターチェンジが設置され、たくさんの人々に利用されています。

人や物の行ききがいっそうさかんになり、西会津町はさらに活気ある町に発展しています。